

◆ 「さすが！やはり法政の学生は頑張れるよね！」 ◆

ある教育関係の新聞に、「関東の最終選考平均倍率 中高4.4倍」「二次受験者の半分近くが不合格に」と掲載されていました。これは、令和元年度実施の全国公立学校教員採用選考の実施結果に関するデータです。

最終倍率など低下傾向ですが、相変わらずの厳しい数字です。しかし、市ヶ谷キャンパスで教員採用試験を受験した学生の皆さんは「二次受験者の半分近くが不合格に」を見事に覆し、「**二次試験受験者の7割が合格**」を勝ち取りました。7月末に2日間実施した2次対策特別講座に外部からお招きした3名の講師の先生方に最終結果を報告すると、「さすが！やはり法政の学生は頑張れるよね！」とお褒めの言葉をいただきました。次年度以降、教員採用試験を受験する皆さん、地道に積み重ねた努力には必ず結果がついてきますよ。

尚、11月号に結果を掲載した公立に加え、私学を希望していた4名は全員が採用内定を勝ち取りました。

★★今から教員採用試験対策を計画的に進めよう★★

校種や教科、地域による違いもあり、各自志望の自治体等の教員採用試験の最終結果の状況をHPなどでも確認しておく必要があります。特徴として一次、二次ともに地道な準備が要求される試験であり、人物重視の様相が一層強まっています。まずは一次の筆記に受かることが先決ですが、一次の後から二次の対策では間に合いません。計画的に早めに対策を講じる必要があります。「教員になる」という初志を貫徹するモチベーションと学習習慣も大切です。教職課程センターとしては、これらの対策に関しても全力で支援していきます。これからも積極的な活用をお待ちしています。

教職課程センターでは、教採を受験する予定の方を対象に2次試験対策の講座を実施しています。（詳細は、講座案内のチラシでお知らせしています。）主な内容として、一次の主要内容で、教員として必須の「教職教養」対策講座、二次対策として「論作文」対策講座、「面接(個人・集団・場面指導)」対策講座、教育実習にも役立つ「模擬授業」の講座などを開講します。外部講師をお招きした「授業を創る」特別講座も実施します。

「**1次試験対策は3年の冬から春休みが勝負**」と言われる。それは、4年生になると5月下旬から教育実習が始まり、実習中はほとんど勉強ができなくなるからです（学校によっては教育実習の終わりが6月下旬になります）。まずは、自学自習の習慣とモチベーションアップが重要です。出来れば、センターでの講座内容が復習になるくらいのペースで勉強を進め、「よし、理解した」という自信がついてくれば後は大丈夫です。「確実に無理のない計画」、「着実に主体的な実践」が勝敗を分けます。冬休みからの計画的な取組みを期待しています。

◎1月教職課程センター相談指導の予定◎

事前申込制（来室・メール・電話）

	10:00~12:20	14:00~17:30		10:00~12:20	14:00~17:30
8(水)	10:40~個別相談	個別相談	21(火)	個別相談	個別相談
9(木)	論作文対策講座	個別相談	22(水)	10:40~個別相談	個別相談
10(金)	面接対策講座	個別相談	23(木)	個別相談	個別相談
14(火)	個別相談	個別相談	24(金)	個別相談	個別相談
15(水)	10:40~個別相談	個別相談	28(火)	個別相談	個別相談
16(木)	個別相談	個別相談	29(水)	10:40~個別相談	個別相談
17(金)	個別相談	個別相談	30(木)	個別相談	個別相談
			31(金)	個別相談	個別相談

★教職課程センターは12/25~1/7まで冬季休業閉室

◎ 相談指導・各種イベントのお申込は ◎

教職課程センター（月～金 10:00～18:00）に来室、又はメール（kko@ml.hosei.ac.jp）にて

【URL】 http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/